

作成日

年 月 日

わたしの避難計画

(清水町 新宿地区)

作成ガイドを見て家族の状況や災害リスクなどを記入しよう！

冷蔵庫や玄関など
目につく場所に貼っておこう！

手順① 家族で避難に時間がかかる人を記入

避難に時間がかかる人

☐ いる 人 ⇒ 支援してくれる人の名前

☐ いない

連絡先

清水町イメージキャラクターゆうすいくん

手順② ハザードマップで自宅の危険を確認し、記入

 河川氾濫の危険

浸水のおそれ

☐ 浸水なし

☐ 浸水あり

浸水深

m

家屋倒壊等氾濫想定区域に ☐ ない / ☐ ある

 土砂災害の危険

☐ 該当なし

☐ 土砂災害警戒区域

☐ 土砂災害特別警戒区域

ご自身で必要なものをあらかじめ用意しておきましょう。

【持ち出し品リストの一例】

☐ 現金・通帳

☐ 携帯ラジオ

☐ 携帯電話

☐ 充電器

☐ 懐中電灯

☐ マスク

☐ 飲料水

☐ 非常食

☐ 着替え

☐ 常備薬・持病薬

☐ 消毒液

☐ 体温計

その他の持ち物【

】

大地震に備え、1週間分の水・食料・生活必需品の備蓄をしましょう！

手順③ 避難のタイミング、避難先、情報収集手段を記入

大雨



河川氾濫の危険

☐ あり ☐ なし



土砂災害の危険

☐ あり ☐ なし

ア

●避難のタイミング

●避難先

イ

●情報収集手段

自由記入欄
(連絡先等)

手順④ 大地震発生時の安否確認方法を確認し、記入

大地震がおさまる

地震



・ブレーカーを落とす・ガスを止める
・窓を開ける

地区の
一次避難先

に集合

自宅に被害があったら
指定避難所へ

自宅に被害がなかったら
自宅で待機

自由記入欄
(連絡先等)

避難経路

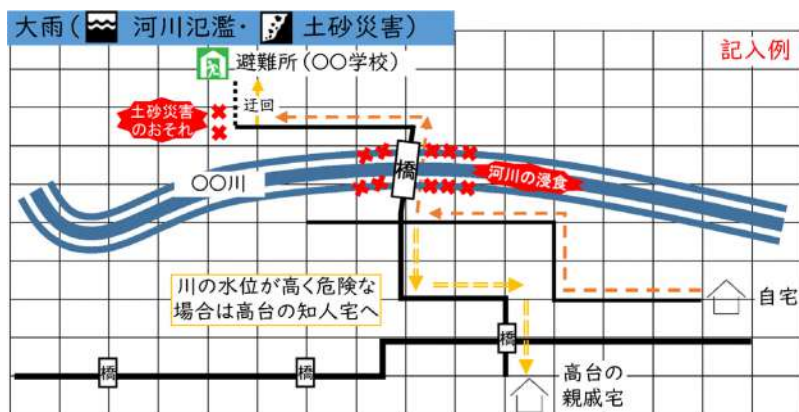


○避難するときに通る道を決めて書いておこう！

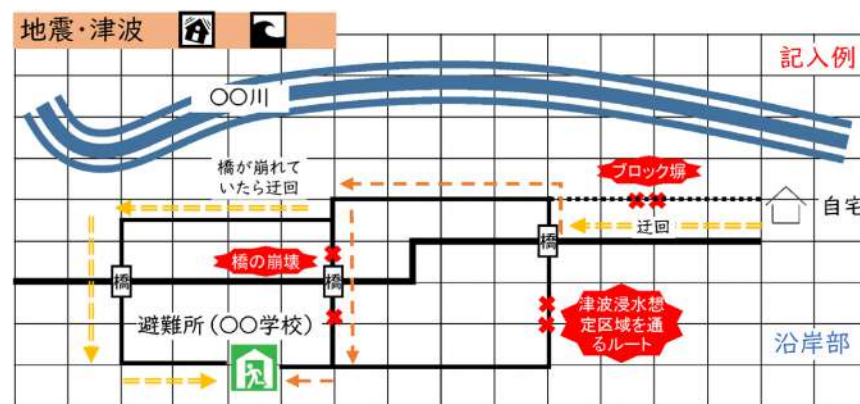
※「大雨」の場合と、「地震」の場合で避難先が変わる場合があることに注意！（「大雨」と「地震」と、両方考えておこう）

○書けたら、実際に歩いてみて、「移動にかかる時間」や、「危険そうな所がないか」を確認しておこう！（迂回するパターンも考えておこう）

避難先までにかかる時間
 ()



※川を通る際、橋が使えない可能性があります。
 浸水危険性が低い橋に迂回するか別の避難先に避難しよう！



※古い木造住宅などが倒壊して通れない場合は、障害物が少ない道路へ迂回しよう！
 また、沿岸部からの津波に注意し、なるべく高台へ避難しよう！